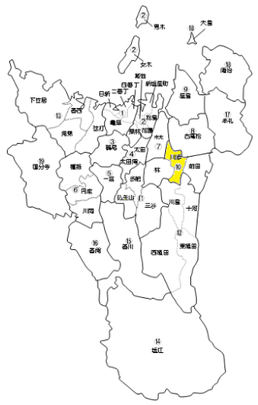
R7年度　地域カルテ

川添　　地区

基礎データ（令和2年10月1日現在）　出典：2020年度国勢調査　人口・世帯関係データ

○地図



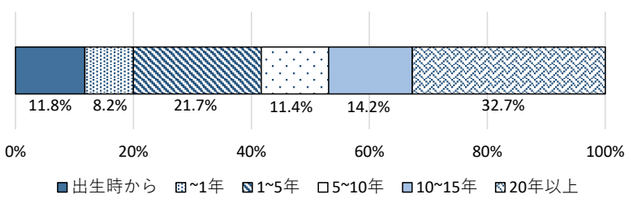
○人口データ

人口	10,324 人	（ 2.5% ）	【 市	417,496 人	】
男性	4,914 人	（ 2.4% ）	【 市	202,029 人	】
女性	5,410 人	（ 2.5% ）	【 市	215,467 人	】
平均年齢	47.4 歳		【 市	47.5 歳	】
高齢化率	29.2 %		【 市	27.6 %	】
後期高齢化率	14.9 %		【 市	13.9 %	】
外国人数	107 人	（ 3.0% ）	【 市	3,577 人	】

○世帯データ

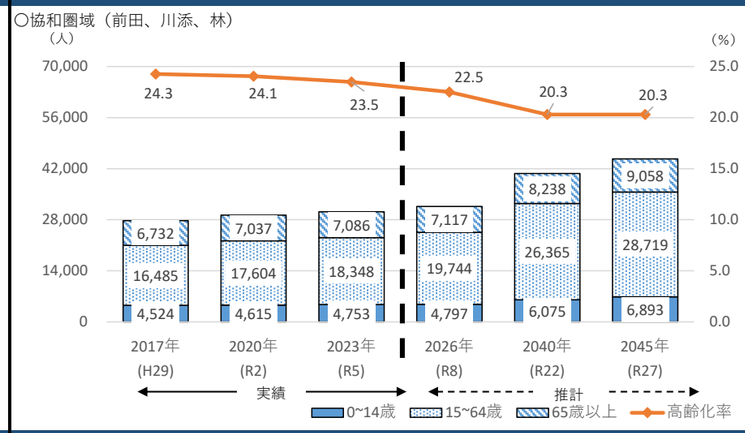
総世帯数	5,070 世帯	（ 2.7% ）	【 市	187,144 世帯	】
核家族世帯数	2,470 世帯	（ 2.4% ）	【 市	103,254 世帯	】
（核家族世帯率）	48.7 %		【 市	55.2 %	】
18歳未満同居数	847 世帯	（ 2.3% ）	【 市	37,246 世帯	】
（18歳未満同居率）	16.7 %		【 市	19.9 %	】
65歳以上世帯員を含む世帯数	1,961 世帯	（ 2.7% ）	【 市	72,524 世帯	】
（65歳以上同居率）	38.7 %		【 市	38.8 %	】
高齢者のみの世帯数	1,284 世帯	（ 2.9% ）	【 市	44,722 世帯	】
（高齢者のみの世帯率）	25.3 %		【 市	23.9 %	】
高齢者独居世帯	699 世帯	（ 3.1% ）	【 市	22,457 世帯	】
（高齢者独居世帯率）	13.8 %		【 市	12.0 %	】
3世代同居	153 世帯	（ 2.6% ）	【 市	5,850 世帯	】
（3世代同居率）	3.0 %		【 市	3.1 %	】

○居住年数別人口構成比

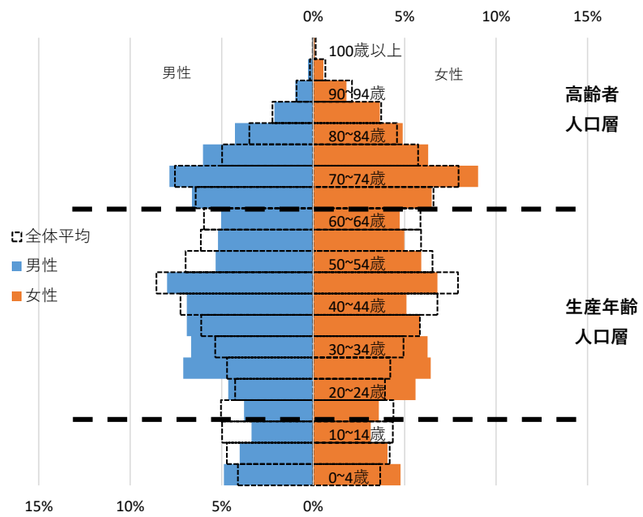


○人口推計グラフ（実績：住民基本台帳各年10月1日　推計：高齢者保健福祉計画）

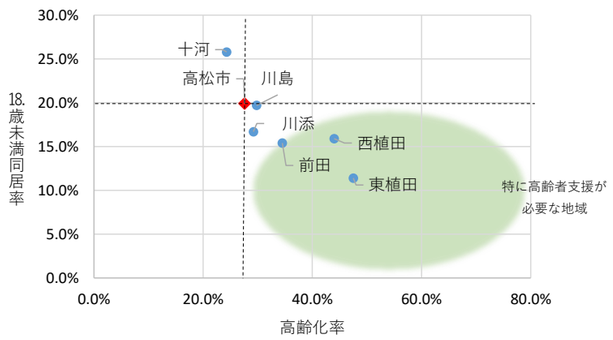
○協和圏域（前田、川添、林）



○年齢層別人口分布割合ピラミッド



○18歳未満同居率/高齢化率散布図



○地域資源データ

医療機関（令和7年9月）

8	医療情報ネット（ナビイ）より

歯科医院（令和7年9月）

7	医療情報ネット（ナビイ）より

介護サービス（令和7年9月）

居宅介護支援事業所	4	訪問型サービス	8
通所型サービス	2	地域密着型サービス	4
施設系サービス	1	サービスB	1

買い物施設等（令和7年9月）

コンビニ	スーパー・商店	ドラックストア	郵便局・金融機関
2	3	4	6

高齢者の居場所（令和7年9月）

4	【居場所】久米山げんき会(川向集会場)　いきいき水田(水田集会場)　東山崎団地元気会(東山崎団地集会場)　末宗会(末宗下自治会館　川添百壮会第五クラブ) 【サロン】なし

老人クラブの活動・コミセン活動・認知症カフェの活動等（令和8年9月）

老人クラブ…百壮会　第二、三、四、五、七、八、十、十一クラブ（高松市老人クラブ連合会事務局）
コミセン活動…川添囲碁・将棋同好会（毎日曜日）、川添絵手紙同好会（第2・4水曜日）、カラオケ同好会 すずかけ会(毎木曜日)、書道やヨーガ、太極拳等12の同好会が活動中。同好会は随時会員募集中。またコミセンや各種団体がコミセン内で開催していた教室には布ぞうり教室やナツメロリズム体操、デジタル社会を楽しく生きる講座等がある。

老人介護支援センターの活動（令和7年9月）

弘恩苑老人介護支援センターが川添地区地域福祉ネットワーク会議に参加。
相談協力員会や高齢者支援推進事業等を開催。

○地域特徴分析

地域特性

・川添地区は下田井町、元山町、東山崎町の3町で構成され、東西約3km、東は新川、西は春日川に沿ってできた町である。清らかな川に里山の緑、長閑な田園風景が広がる自然豊かな面もありながら、近年は、高速道路や東バイパスの建設と拡張、また県道10号線の延伸により、幹線道路沿いには大型の全国チェーン店が多数建設されている。田園地帯は商業地や住宅地に大きく変貌を遂げ、地域の利便性は飛躍的に向上した。
・一方、２本の比較的大きな川に囲まれた地域のため、川の氾濫や洪水等には昔から悩まされてきた。今後、親族と疎遠な独居高齢者や高齢者のみ世帯の増加が予想され、防災や災害時の支援のあり方を含めた地域の災害に対する“備え”が地域課題と言えよう。

主な地区活動

街頭キャンペーン、交通安全キャンペーン、安全パトロール、青パト、婦人会や民生委員等の団体及び各自治会の福祉委員による見守り活動、一人暮らし高齢者への訪問、朝のあいさつ運動、園児と小学生とのふれあい交流会、小学生に対する放課後こども教室、文化フェスティバル、料理教室、里山清掃、河川清掃、防火訓練

川添　　地区

健康・福祉データ

○要介護認定（令和6年9月末介護保険課資料）

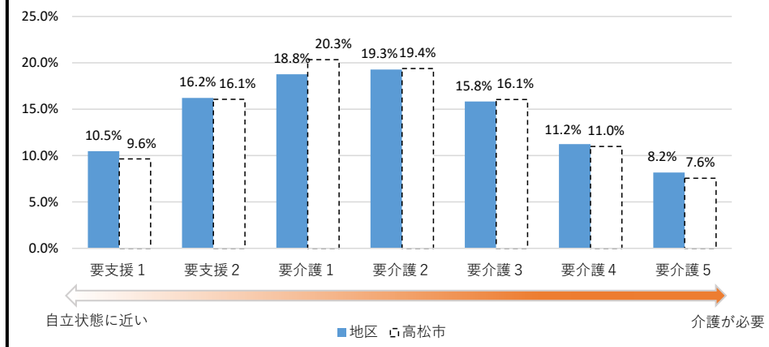
要介護認定率

65歳以上人口に対する要介護認定者割合	後期高齢者人口に対する要介護認定者割合
25.6 % 【市 21.6 %】	37.0 % 【市 34.1 %】

平均要介護度※1

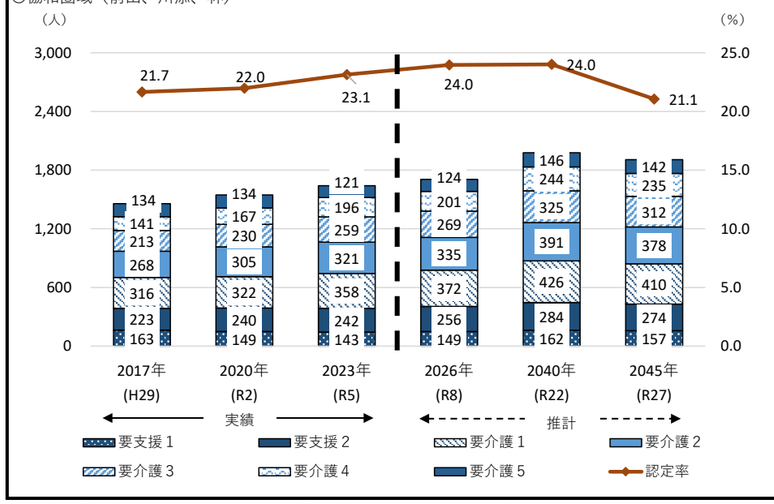
要介護 2.01 【市 要介護 1.99 】

要介護認定者の構成割合※2



要介護認定者の推計（実績：介護保険課資料各年9月末　推計：高齢者保健福祉計画）

○協和圏域（前田、川添、林）

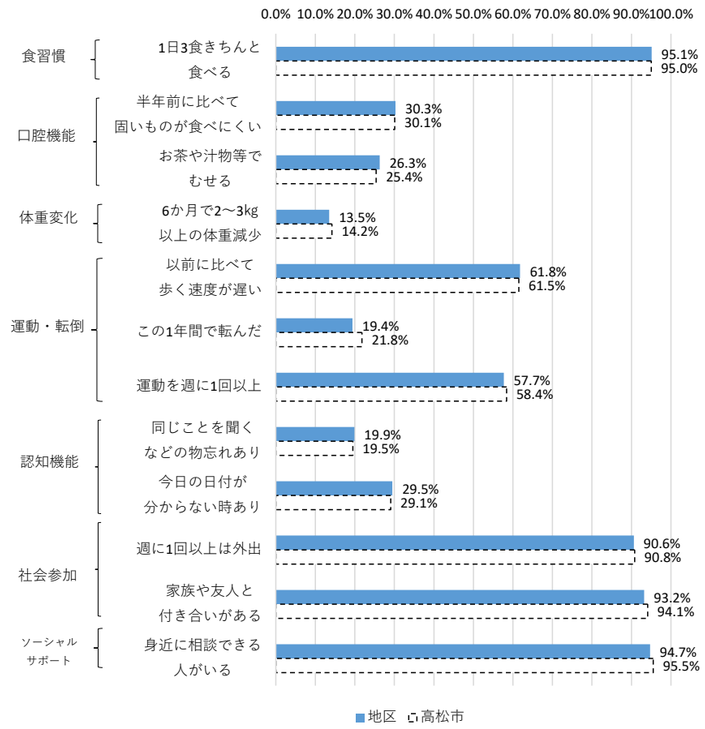


○後期高齢者健康診査質問票（令和5年度国保・高齢者医療課資料）

受診率

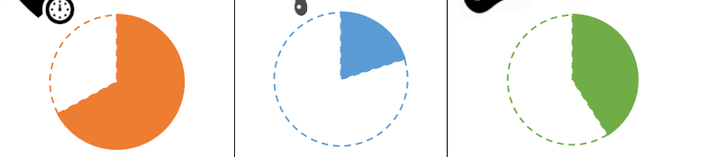
47.8 % 被保険者数 1,728 人 【市 43.1 %】

質問票



内服状況

高血圧	糖尿病	脂質異常症
67.1 % 【市 66.6% 】	20.1 % 【市 18.7% 】	40.9 % 【市 42.1%】



※1 平均要介護度の算出に当たり、要支援1・2は0.375として計算しています。

※2 地区ごとの要介護（要支援）認定者数については、高松市独自の集計を行っているため、全ての地区の合計が、介護保険事業状況報告月報と一致しない場合があります。

MEMO



高松市地域包括支援センター公認
認知症施策推進キャラクター
傾聴うさぎ　ひだまる